

みらいろ

MIRAIRO



特集
JAふくしま未来
オリジナル6次化商品





今月の表紙

安達地区稲作部会の皆さん

安達地区稲作部会の部員数は 284 人。安達地区全体の作付面積は約 4,043ha。令和元年の JA 販売高は約 55 億円になります。

稲作部会では、高品質出荷を目指した指導会や目揃い会の開催、特別栽培米の栽培に取り組んでいます。

私たちが作った、「程よい硬さでねばりがあり、香り高いおいしいお米」は JA 農産物直売所で購入できます。ぜひ、食べてください!!

Contents

- 02 旬の生産者 表紙の人
- 04 特集
JAふくしま未来オリジナル6次化商品
- 08 家族農業者紹介
- 10 みらいろトピックス
- 15 営農情報
- 20 みらいろ一ど
- 22 みらいろ作品展
- 24 元気にすくすく「みらいっ子」
- 25 コラム
- 26 みらいろポイントカード協力店
- 27 未来を拓く協同組合
- 28 ドローンで見るふくしま未来お知らせ
- 30 クロスワードパズル
- 31 家庭菜園のスズメ
- 32 今旬レシピ
今月の直売所出荷者さん



5周年記念ロゴマーク
JAふくしま未来は、誕生から5年目を迎えました。おなじみのJAふくしま未来のロゴマークを基調とした配色で、「地域の輪をつなぐ!」イメージで5周年記念ロゴを作成しました。



土づくりにこだわり、美味しいお米を生産する菅野さん

旬の食材



米

日本人の主食といえば「米」!炭水化物は体づくりに必要な三大栄養素のひとつで、エネルギー源になります。脳を活発に働かせるためには、一日の始まりである朝食でお米を食べることが大切です。朝にエネルギーを補うことで、生活の質をよりよく保つことができます。

福島豊かな自然で育った美味しいお米を皆さんで食べましょう!

「米づくりは気候と土壌が重要」と話す菅野さん。自身が務める堆肥センターの有機質の堆肥を毎年使用するほか、土壌分析を行うなど土づくりにこだわっています。品種はすべて「コシヒカリ」を栽培し、有機質の堆肥を使用することで、食味が良くなり安定して高品質の米を出荷しています。

消費者の「おいしい」の言葉が意欲に変わる

農家として一番の喜びは、「消費者がおいしいとよろこぶ」こと。消費者の「おいしい」「この米しか食べられない」の言葉が、菅野さんの農業への意欲に変わります。今後は「規模を維持しておいしい米を作っていく」と意気込みます。

「米づくりは気候と土壌が重要」と話す菅野さん。自身が務める堆肥センターの有機質の堆肥を毎年使用するほか、土壌分析を行うなど土づくりにこだわっています。品種はすべて「コシヒカリ」を栽培し、有機質の堆肥を使用することで、食味が良くなり安定して高品質の米を出荷しています。



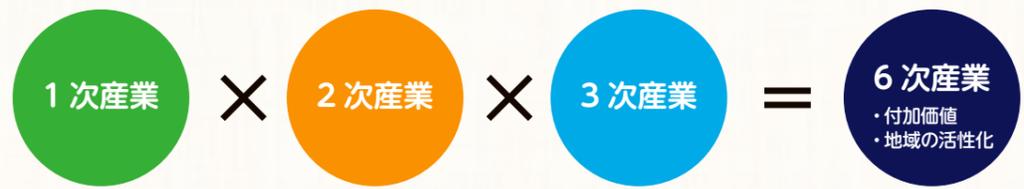
安達地区/本宮市和田
安達地区稲作部会
部会長
菅野 治正 さん (63歳)
栽培品目: 水稲
栽培面積: 2ha

おすすめ! オリジナル6次化商品

JAふくしま未来オリジナル6次化商品で 地域のおいしさを味わいましょう

6次化とは・・・

農業者(1次産業)が農畜産物の生産だけでなく、製造・加工(2次産業)やサービス業・販売(3次産業)にも取り組むことで生産物の価値をさらに高め、農業所得の向上を目指す取り組みをいいます。



6次化商品は、その土地・地域の特性を生かした商品。それぞれの地域が持つ自然、景観、歴史、文化など地域固有の名品を商品化してストーリーを盛り込むことで、地域の農林水産物、地場産品、伝統技術を6次化商品として活用できます。

おすすめ! オリジナル6次化商品

桃の恵み
桃の旨味をギュッと閉じ込めた果汁100%の桃ジュース。発売以来、不動の人気を誇ります。



内容量：190ml
130円

黄金桃サイダー
福島のおいしい水と桃の果汁で作られたさっぱりとしたサイダー。



内容量：200ml
100円

伊達の蜜桃ジュース
伊達の蜜桃を、一年を通して楽しめるようジュースに仕上げました。砂糖や香料を一切加えないそのままの風味をまるごとしぼりました。



内容量：160ml
130円

日和ジュース
のど越しが良く、常温でも飲みやすい果汁100%のすっきり仕立て、くだもの本来の甘みを生かした優しい味わいです。



内容量：190ml
各 120円



第17回日本農業新聞 一村逸品大賞・前期 「セミドライフルーツ」優秀賞受賞



8月に開かれた「第17回日本農業新聞一村逸品大賞(前期)」の審査会で、JAの6次化商品「セミドライフルーツ」が見事上位3点の優秀賞に選ばれました。

日本農業新聞では、「一村逸品」のコーナーを設け全国各地の農産加工品を紹介しています。前期(令和2年1月～6月)は92品が掲載となりました。その中から同大賞に応募された商品から、書類選考で8点が通過。食味等の審査を行い、優秀賞として3点が選ばれました。

「セミドライフルーツ」の審査内容と講評は下記の通りでした。

- ・元の味、食感が残ってて良い。おやつにしたい
- ・福島産を素材に使っているのが魅力
- ・2021年は東日本大震災から10年となるので、原料をセミドライ加工したことが応援したい
- ・原料をセミドライ加工したことが食べやすくなった

令和3年2月には、やくみつる先生を審査委員長に招いた中央審査会が開かれます。今年度の前期・後期優秀賞の受賞商品の中から、大賞1点と金賞2点が決定されます。



セミドライフルーツは全9種類。直売所「ここら」でお買い求め頂けます。



9月11日には、日本農業新聞東北支所の齊藤将実支所長がJAの本店を訪れ、数又清市組合長へ表彰状を手渡しました。

おすすめ! オリジナル6次化商品

未来彩ジャム

「もも & バター」
濃厚な甘さの桃にバターを合わせました。温めると、風味が増して、よりおいしくなります。

「りんご & バター」
福島県産のりんご使用。蜜たっぷりのりんごにバターを合わせた、クリーミーなジャム。りんごの甘さとバターの相性は抜群です。

「りんご & シナモン」
アップルパイのような軽やかな味わいが楽しめます。焼いても香ばしくておいしいです。

.....
内容量：140g
各 480円



柿入れ羊かん

柿の味と香りと風味を丹精込めて練り上げた、上品な甘さの柿羊かんです。

.....
内容量：55g
250円



LA FRANCE

管内産の洋なし「ラ・フランス」の缶詰です。とろけるような柔らかい食感が特徴で、ほのかな酸味とカラメルのような風味とコクが感じられます。

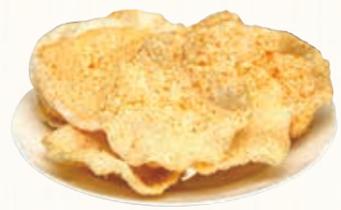
.....
内容量：425g 770円



未来彩せんべい

福島県産米を使用した醤油味のせんべい。JAオリジナルキャラクターみらい4兄弟の米之介のパッケージが目印です。

.....
内容量：70g 300円



四季の里 アイスクリーム

地元福島のフレッシュミルクをふんだんに使っていて、アイスの濃厚な甘さ、フルーツと素材のおいしさが引き立つ人気のアイスクリームです。種類は全11種。バニラ、イチゴ、ラ・フランス、ミルク、チーズ、チョコレート、抹茶、ゴマ、ラムレーズン、ブルーベリー、カフェオレ

.....
1個 135ml 280円



あだたら宝みそ

安達地区産の大豆と米を使用しました。旨みのある、まるやかな味わいが特徴のこだわり味噌です。

.....
内容量：750g
540円



桃の涙

福島の桃の果汁を福島の地酒とブレンドした、日本酒ベースのリキュールです。日本酒の甘みと桃の濃厚な味わいが楽しめ、そのままはもちろん、炭酸で割るのもオススメです。

.....
内容量：720ml
1,320円



2012日本農業新聞
一村逸品大賞 受賞

おらが純米

地元で収穫した「ひとめぼれ」と福島県で開発した「夢酵母」を原料とした純米吟醸生貯蔵酒。飲み口が良いため女性にも好評です。

.....
内容量：720ml
1,530円
内容量：1升
2,750円



ワイングラスで
おいしい日本酒
アワード2018
金賞受賞

特別純米酒 天のつぶ

そうま地区で生産された福島県の推奨米「天のつぶ」を使用した特別純米酒です。端麗辛口ですっきりとしているため、どんな料理にも合います。

.....
内容量：720ml
1,300円



ながいも焼酎 さわうら

白沢産の長芋を使用し、熟成させた焼酎です。栄養価が高く、口当たりがまろやかです。ロックで味わうのがオススメです。

.....
内容量：720ml
1,320円



柿入れどき

伊達地域特産の蜂屋柿の優しい甘さのジュースと日本酒をブレンドした柿のリキュールです。ストレートやロックでおいしくいただけます。口にしたら福が訪れますように。

.....
内容量：500ml
1,100円



農の風 (はたけのかぜ)・スパークリング

福島の完熟りんごを使用したシードルです。甘みがあって飲みやすく、チーズとの相性がピッタリです。

.....
農の風 内容量：720ml 1,630円
農の風スパークリング 内容量：500ml 1,530円

農の空 (はたけのそら)・スパークリング

福島のぶどう「キャンベル」を使用したワインです。渋さのない軽い味わいが人気です。

.....
農の空 内容量：720ml 1,630円
農の空スパークリング 内容量：500ml 1,530円



※販売店により価格が変動する場合がございます
※表示価格はすべて税込価格です



収穫したサトイモを軽トラックに積み込むさだ子さん(左)と由実さん

「消費者と家族の笑顔のため、果樹も野菜も良い物を作りたい」と話す英夫さん。良品出荷のため、品目ごとに作業の計画を一念に立て適期の作業を心掛け、収穫や出荷には三世代総出で作業にあたります。



重機を使いサトイモを掘り起こす勝也さん

Future

～世代ごとの休日～

英夫さんの趣味は庭木の手入れ。剪定ばさみを自在に操り、ツゲや五葉松をプロ並みに手入れします。勝也さんは休日、お子さんとレゴブロックで遊ぶ事が最近の楽しみ。英行さんとヨシさんは「ひ孫を入れて4世代8人家族、楽しいよ」と嬉しそうに話してくれました。



庭木を剪定する英夫さん

INTRODUCTION

国見町川内地区で水稲(24a)と果樹(2.2ha)、野菜(60a)を栽培する鈴木さん家族。コシヒカリを中心とした水稲とあかつきと川中島を中心としたモモ、サトイモやゴボウなどの根菜類を栽培。家族で協力してJAやJA農産物直売所、道の駅へ出荷しています。

消費者と家族の笑顔のため

英夫さんは「幼い頃から農業が生活の一部、継ぐのは当たり前だと思っていた」と就農のきっかけを話します。

父・英行さんは主に養蚕や野菜を栽培していましたが、英夫さんが農業高校在学中に果樹栽培を学んだ事をきっかけに、自ら65本のモモの木を自宅近くの圃場へ定植。今ではモモの一大産地になっている川内地区内では、モモ農家の先駆けだったと当時を振り返ります。

農業を魅力ある「職業」に

勝也さんは農業短大卒業後、福島市内の果樹園で4年間果樹栽培を学び9年前に就農しました。「幼い頃から父と祖父の姿を見て自然と農業に興味を湧いた」と話します。

農業を志す人を増やしたいとインターネットを使用した福島県産農産物のPRや販路の拡大を予定していて、「若い力で農業の魅力を伝えて、後継者を増やしたい」と意気込みます。

今年は穿孔細菌病によりモモの出荷量が大幅に落ち込む被害を受けており、英夫さんと勝也さんは「今年苦労した分、来年は更に産地として誇れる農業を目指していきたい」と抱負を話します。

産地として誇れる農業を三世代で営む「家族農業」

伊達郡国見町

すずき ひでお 鈴木 英夫さん(62)、さだこ 英子さん(60)、かつや 勝也さん(33)、
ゆみ ひでゆき 由実さん(32)、英行さん(85)、ヨシさん(80)



8月下旬から9月下旬にかけての出来事を紹介します。



TOP NEWS

8月21日

SNS「インスタグラム」でも公開 漫画「クールビズ×キュウリビズ」完成

J Aと環境省、伊達市、J A全農福島は、福島県の農産物のPRを目的に「クールビズ×キュウリビズ」の漫画を作成しました。インターネット交流サイト（SNS）の「インスタグラム」でも公開しています。



▲完成した漫画「クールビズ×キュウリビズ」

京都の新宿御苑でイベントを開く予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により今年中止。環境省が新しい生活様式などを踏まえたPR効果の高いSNSの「インスタグラム」を活用して、キュウリなどをPRします。

漫画「クールビズ×キュウリビズ」は、漫画家が伊達市のキュウリ農家を訪れ、熱中症対策やGAP、キュウリレシピなどを取材し、農家の姿や福島のキュウリのおいしさのヒミツなどを描きます。SNS上で人気の「にいまる」さんや「MOTOKO」さんが作成。それぞれのアカウントで公開しています。キュウリビズは、環境省が推進する「クールビズ」をヒントにJ A全農福島が考察した造語。現在では、東北6県が一体となり、夏が旬の東北産キュウリの消費拡大のために、首都圏の量販店を中心にPR活動を行っています。

TOP NEWS

9月15日

業務量の大幅削減に期待 RPA 12月から稼働決める

トメイシヨウ・エニウェア社のツール。同ツールを単位J Aで導入するのは全国で初めて。農家から届く手書きの注文書を光学式文字読み取り装置（OCR）でデジタル化。デジタル化したテキストデータを受注システムへロボットが自動入力する仕組みです。電算センターによる、業務量削減効果の検証では、73%の削減効果があると結果が出ていて、期待は大きいです。



▲RPAの説明を聞くJ A役職員

J A本店で行った購買予約注文自動処理でのRPAのデモンストラーションには、J A役職員や電算センターの職員36人が出席。電算センターの担当者がRPAの概要などを説明しました。須田淳一企画部長は「購買事業に限らず、RPA導入を各事業に水平展開を図り、事業管理費の削減と組合員訪問時間の創出に繋げていきたい」と話します。

今後は各部署への導入も視野に入れ、業務効率化を目指します。

9月16日

新地町で女性部ウォーキング大会開催 海風爽快！楽しいひととき過ぎす

女性部は新地町でウォーキング大会を開きました。部員約260人が参加し、万全のコロナ対策のもと、海風が心地よい海岸沿いの景色を楽しみながら交流を深めました。

4回目となる今年も新地町での開催。新地町農村改善センターから常磐線を越え海辺の方へ向かい、釣師防災緑地公園内を回ってセンターへ戻る約3.5kmのコースを設定しました。

コロナ禍につき、全体での開会



▲ガイドする西本部長◎



▲海岸沿いを楽しく歩く女性部員

式や体操、恒例の抽選会等は行わず、地区ごとに時間差をつけて集合、出発しました。ウォーキングでは、同地区出身の半谷善弘常務や西幸夫そうま地区本部長などJ A役員がそれぞれの班の先頭を歩きながら、町内をガイド。折り返し地点の同公園内では休憩所を設け、ヨーグルトやジュースなどのJ Aの6次化商品を振る舞いました。参加した部員は「なかなか行事が開催できない中、こういうイベントはとても嬉しかった。久しぶりに顔を合わせる人もいて、一緒に体を動かして笑って、いい気分転換になった」と満足した様子でした。

8月24日

大豆無人ヘリ防除 農作業の省力化と品質向上

南相馬市小高区で、無人ヘリコプターによる大豆の防除を行いました。農作業の省力化や品質向上を目的に毎年行っています。

営農指導員や無人ヘリメーカーの担当者ら6人が参加し、専門の操縦者が殺虫殺菌剤「アミスタートレボンSE」を33haに散布しました。

小高営農センターの原亨さんは「高品質の大豆出荷に向けて病害虫



▲無人ヘリを操縦する担当者

の防除を徹底していきたい」と意気込みます。

8月27日

交通安全教室 交通事故の怖さを実感



▲自転車事故の瞬間を再現するスタントマン

川俣町立川俣中学校で自転車交通安全教室を開きました。生徒ら約270人がスタントマンチームによる交通事故の再現を見学し、身近に潜む危険を体感しました。福島警察署川俣分庁舎により、自転車事故の発生状況や自転車の安全利用について説明。その後、校庭に道路を再現し、スタントチーム「スーパードライバーズ」のメンバーが、自転車の違反運転による接触事故や交差点での衝突事故等を実演しました。

参加した生徒は「こんなに間近で事故を見たことがなく、音や衝撃にとっても驚いた。普段から交通安全をしっかりと意識したい」と話しました。

9月6日

ふれ愛グループ協議会「ハーバリウム作り」
会員同士の交流深める

ボランティアグループ「ふれ愛グループ協議会」が、上期全体研修会を相馬中村研修センターで開催しました。会員やJA職員31人が参加し、ボランティアへの知識や技術の向上を図りました。

今回行ったのは、相馬市の生花店「花遊民」中村店の吉田広店長を講師に迎えたハーバリウム作りです。

門馬孝子会長は「会員同士仲良く取り組む事ができて嬉しい。今後もボランティアに活かせる活動に積極的に取り組みたい」と話しました。



▲講師の吉田さんから説明を受ける会員

9月4日

蜜桃・蜜姫キャンペーン抽選会
3,800通以上から
当選者決定

▲抽選の結果、当選者60人が決定

伊達地区本部は、JA特産のモソブランド品「伊達の蜜桃」「伊達の蜜姫」匠の想い、「伊達の蜜桃」の購入者を対象に行った、蜜桃・蜜姫キャンペーンのプレゼント抽選会を開きました。

抽選会では深谷元雄伊達地区役員代表や須田晃一伊達地区本部長らが、8月末までに応募があった3,871通のハガキの中から抽選を行い、60人の当選者を決定しました。

当選者には、極晩生種「さくら白桃・特秀品5kg」や「伊達の蜜桃ジュース」が贈られます。

9月15日

強盗模倣訓練実施
金融店舗での防犯意識高める

北信支店で、金融機関を狙った強盗事件の防犯模倣訓練を行いました。緊急時の対応を確認するとともに、防犯意識向上を図りました。

訓練は福島北警察署生活安全課や公益財団法人日本防災通信協会福島県支部の指導の下、同署の警察官が強盗犯に扮し、同店で現金を要求するという設定で行いました。

警察官の迫真の演技に店内は緊迫し、職員らは緊張しながらも非常通報装置のボタンを押すなど、



▲人質をとった犯人役の対応をする北信支店長ら



▲防犯訓練を行う二本松支店

非常時に決められている行動をとりました。

犯人の逃走後には、逃走車へ防犯用カラーボールを投げたり、車種ナンバー、逃走経路の観察をしたり、冷静な行動をとっていました。

参加した支店職員らは真剣に訓練を行い、事件発生時など非常時の正確な行動について改めて確認しました。JAでは今後も定期的な訓練を行い、日頃から防犯意識を高めます。17日には二本松支店でも同様の訓練を実施しました。

9月1日

そば蔵旬楽里新メニュー発売
秋の味覚召し上がれ

福島市にあるJA本店に隣接するそば蔵旬楽里より秋の新商品のご紹介です。

1品目は「いちじくのタルト」。国産バターをたっぷりを使用したタルト生地、アーモンドのクリーム「クレーム・ダマンド」とJAの6次化商品「農の空スパークリングワイン」でコンポートした、今が旬の地元産いちじくを贅沢にのせ焼き上げました。

2品目は「秋味おこわ」。またたけ、



▲いちじくのタルト



▲秋味おこわ

しいたけ、しめじの3種類のきのここと新ごぼう、栗など秋の味覚をたっぷり使用し、もち米100%で炊き上げました。おこわは甘栗の甘さが入って、しよっぱさと甘さのバランスが絶品な1品に仕上がっています。

その他にも新商品やお弁当など販売しておりますのでお気軽に旬楽里へお越しください。

いちじくタルト 1個 520円
秋味おこわ 1パック 420円

お問い合わせ先 そば蔵旬楽里
TEL024(554)6751
(月曜日)

9月10日

私のあなたの手作りマスクコンテスト
マスク作りの技術を
披露

▲マスクを審査する職員ら

女性部福島地区本部は「私のあなたの手作りマスクコンテスト」を開きました。

同女性部は、コロナ禍で学校関係やJAへ手作りマスクの寄贈を行ってきました。そこで、たくさんマスク作りを行ってきた部員らの技術を披露する機会を設けようと事務局提案で今回のコンテスト開催に至りました。

応募作品は合計73点。部員らは、応募用紙に手作りしたマスクの写真と、使用した生地や作り方、工夫した点、マスクに込めた想い等を記載し応募。個性が光る作品が多数寄せられました。

9月17日

安達催事センター
人形・盆提灯を供養

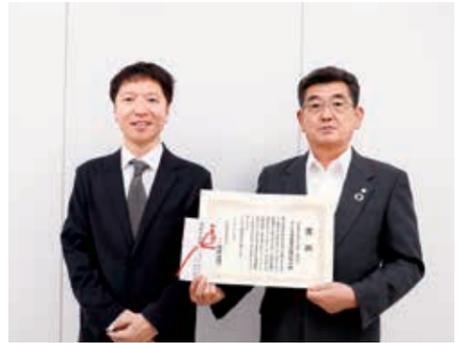
JAの子会社(株)JAふくしま未来サービス安達催事センターが、人形や提灯などを供養する人形・盆提灯供養祭を二本松市のJA杉田駄子内倉庫で開きました。組合員や地域住民から人形888体、提灯204灯、盆棚2つが寄せられ、過去最高となりました。

役員や社員約20人が参列し、安田恵治専務は、「毎年数が増えて来ているので、これからも続けていく」とあいさつしました。



▲玉串奉奠をする安田専務

8月25日

日本協同組合学会実践賞受賞
震災からの復興称される

▲小山副会長から表彰状を受け取る数又組合長

J Aは、日本協同組合学会の実践賞を受賞しました。広域合併により、東日本大震災被災からの農業復興に成果を上げたことや大学への支援、農業・食産業の担い手・リーダーの育成に力を入れSDGs先進農協として全国のJ Aグループの見本となったことが称されました。

J A本店で授賞式を行い、同会の小山良太副会長が数又清市組合長へ表彰状を手渡しました。数又組合長は受賞の喜びを話し、「全ての産地の営農再開に向け一丸となり、以前の活気を蘇らせたい」と意気込みました。

9月23日

コシヒカリ適期刈取り目揃会
稲刈りの本格化に向けて

▲稲穂の状態を確認する生産者

安達地区本部は、J Aの主力品種「コシヒカリ」の適期刈取り目揃会を開きました。生産者やJ A営農指導員ら約50人が管内のほ場を巡回し、適期刈取り日を決めました。

同地区稲作部会の菅野治正部長は、「作業事故に気を付け、高品質の米を出荷しよう」とあいさつ。本宮市や大玉村の代表的なほ場3カ所を回りました。生産者らは稲穂の状態を確認しながら刈取りの時期を見極め、適期刈取りを促す基準旗を設置。その後、各地域に分かれ約200カ所のほ場に基準旗を設置しました。

9月8日

モニターツアー開催
ツアー再開目指す

▲コロナ対策をしながら旅行を楽しむ参加者

そうま地区本部は、組合員や地域住民がふれあえる場の機会提供として安全・安心対策を講じたうえでツアー再開を目指し、会津地方日帰り旅行モニターツアーを開催しました。組合員や地域住民ら19人が参加し、ブドウ狩りや会津観光を楽しみました。

ツアー参加者は、検温やマスク着用、定期的な消毒を行い、ソーシャルディスタンスを確保しながら観光しました。バス座席は1人2座席を利用し、車内にはオゾン発生装置が4台設置され、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しました。

9月2日

2市2町へ
せん孔細菌病要請書提出

モモ生産者の経営安定や産地の維持発展に向けて、「モモ穿孔細菌病に関する緊急要請書」を国見町・桑折町・伊達市・福島市に提出しました。数又清市組合長らが訪れ、同病の発生状況などを説明しました。モモ穿孔細菌病は、過去に例を見ない甚大な被害となつています。J Aは、薬剤経費負担予算措置や自然災害被害果実加工利用促進等対策事業の追加支援などを要望しました。



▲伊達市長に要請書を手渡す数又組合長

柿栽培講座

◇ポイント◇

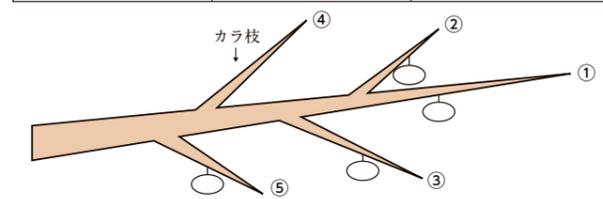
着果・着色状況を確認しながら、早採り・採り遅れのないように適期収穫をしましょう！

【仕上げ摘果】

奇形果、小玉果、病害虫被害果、ヘタスキ果、スレ果等を中心に摘果を行い、カラ枝を設け来年の結果母枝確保に努めます。

◎生柿出荷の場合：着果数の目安

枝の長さ	平核無柿	蜂屋柿
30cm以上	2果	2果
15~30cm	1果	2本に1果
5~15cm	2本に1果	着果させない
5cm以下	着果させない	着果させない



④の結果枝には、着果させないで次年度の結果母枝として確保します。

【着色管理】

樹幹内部の徒長枝及び逆行枝の剪除、また枝吊りや支柱立てを行い、採光と通風を良くし、果実のぬれを防止し、果面の汚れ軽減に努めます。

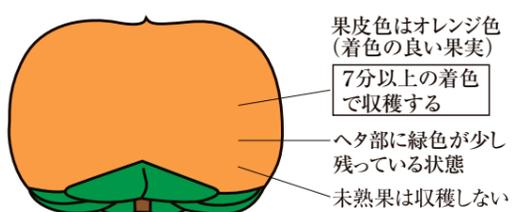
【排水対策】

秋雨により肥料が遅効きし、着色不良や二次伸長の多発を防ぐ為、排水が悪い園地については排水対策を講じます。

【収穫の注意点】

- ①朝露・夜露・雨で濡れている時は収穫しません。
- ②収穫の際には果実にキズがつかないように、丁寧に扱きましょう。
- ③撞木は平らに短く切ります。

【収穫果実の目安】(図1参照)



高品質なあんぼ柿生産のためには、原料柿の収穫時期(熟度)が最大のポイントです!!未熟果の収穫・加工は避けましょう!

【果実の追熟】

剥皮を行う前に、柿の大小、熟度を揃えます。加工開始は、柿の収穫状況を判断して追熟日数を検討します。なお、DB等での保管はしません。

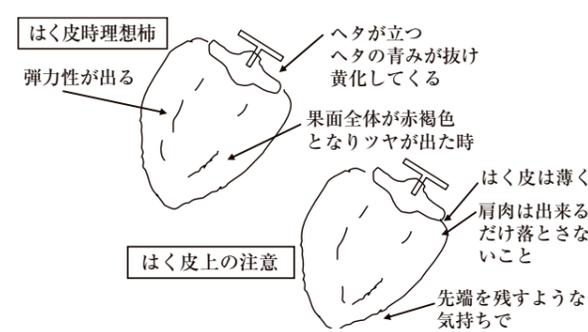
収穫後の追熟管理

適熟果の室内保管の場合は、温度の上がない場所で保管します。

- 完熟前に収穫・・・2~3日の追熟
- 8分着色の収穫・・・5~7日の追熟
- 未熟果の場合・・・加温追熟3日~5日

(25℃前後の温度が均一になるような場所が必要)

【剥皮果実の目安】



【硫黄燻蒸】(時期は例年の目安)

平核無柿・・・20~25g (25g以上は使用しません)
雑柿・・・平核無柿より少なくすること。
蜂屋柿・・・11月10日頃→35g位
11月20日以降→40g位 (50g以上は使用しない)

- ◎剥皮後はただちに硫黄燻蒸します。
- ◎燻蒸後30分で扉を開け吊り下げます。(時間厳守・タイマーなどを必ず使用する)
- ◎柿の大小、熟度、質、加工時期、気象条件に応じて硫黄の量を増減すること。干し場での硫黄燻蒸はしないこと。
- ◎硫黄量:剥皮後できるだけ早く燻蒸します(剥皮後4時間以内)燻蒸時間を厳守し渋味の柿は絶対に出さないようにしましょう。

【干場管理】

- ①風通しを良くし、干し場内の空気がよどまないようにします。
- ②雨上がり高温時が最大注意。
降雨で湿度が下がらず、干し場内も柿も湿った状態での高温は、カビの発生の好条件。このような場合は、戸を全開放し、扇風機の風を柿に当てて干し場内・柿の温度と湿度を早急に下げます。
- ③外気と干場内の温度・湿度の関係が重要。極力干場内の温度・湿度を外気よりも下げるように心がけることが早期乾燥のポイントです。

脱渋期間から糖化期間前後(剥皮後8日から20日)が特に要注意!!

<重点取組み事項>

- ①良質な原料確保対策
 - ◆樹齢・樹勢に応じた剪定による結果枝の確保
 - ◆炭疽病・落葉病防除適期の散布・カルシウム剤混用による軟果対策
 - ◆収穫後の追熟管理徹底
- ②製品品質向上対策
 - ◆原料果の熟度に応じた硫黄量の調整
 - ◆気象条件に応じた干場管理の徹底(脱渋期間~糖化期間前後の管理)
 - ◆加工時期に応じた干場での連間隔の調整
 - ◆温湿度条件に応じた硫黄燻蒸の実施
- ③あんぼ工房みらいの活用(良質な原料出荷・包装作業軽減)

◎伊達地区営農経済課遠藤正崇が監修しました。



地域を
支える
組織活動

福島市飯野町

直売所出荷・畜産・水稻を後継者確保で次世代につなげたい



飯野町の皆さん

令和元年度品目毎JA販売高

品目	出荷者数	販売額
農産物直売所	36	4,314万円
内訳(100万円以上)		
切花	424万円	椎茸 275万円
ミニトマト	272万円	モモ 181万円
リンゴ	162万円	ひらたけ143万円
おこわ	139万円	赤飯 138万円
梅干	117万円	なめこ 106万円
さいいんげん	106万円	トマト 105万円
136品目が出荷。		
和牛子牛	7	3,058万円
成牛		
主食用米	142	2,742万円 4,220袋/30kg
生乳	2	1,595万円
ミニトマト	5	827万円
花卉	4	685万円
キュウリ	3	359万円
その他	—	455万円
合計	—	1億4,035万円

※飼料用米 590袋/30kg

地区が地域農業振興計画で取り組む事

- ①各種補助事業、助成事業を活用した生産基盤の強化
- ②営農指導の徹底による安定生産の確立
- ③遊休農地の拡大防止対策
- ④施設化栽培による生産拡大、品質向上
- ⑤行政と連携した有害鳥獣対策



飯野つるし雛祭り実行委員会によるお祭りが2月下旬から3月上旬まで多くのお客様をもてなす。

農振会・総代

農振会は飯野(5)大久保(7)明治(11)青木(8)の31農振会です。総代としてはイノシシ・ハクビシン対策に行政と連携して更に取り組んでいきたいです。当地区は大規模経営はないものの、少量多品目の野菜栽培や自家消費米の個人栽培は継続していける地域なので、定年前後の世代のエネルギーを組織の垣根を越えて結集したいです。

生産組織

山菜専門部会、椎茸専門部会、そさい専門部会、酪農部会、直売運営委員会等の部員として活動しています。地産地消で自分で値段を決めて販売できる直売所出荷が何よりです。売れ筋商品の売れ行きを見ながら再生産が可能な価格を設定し、できるだけ売れ残りを最小限にして毎年右肩上がりの売上を直売所とともに歩んでいきたいです。特に直売所出荷の6割は女性なので、更に女性のパワーを発揮していきたいです。

女性部

飯野・明治支部は30人、青木・大久保支部は28人の部員です。コロナ禍で研修旅行等がないのが残念です。女性部活動を通したコミュニケーションがなくなり、早く料理教室等で楽しい時間を過ごしたいです。

小学校は飯野・大久保・青木小学校が令和3年度より飯野小学校として約200人弱でスタート。更に学び易い環境で続いてほしいです。

農地保全よろしくお願ひします

中山間地直接支払制度集落
大久保地区保全協議会
明治北町内会二班
はやま地区保全協議会
多面的機能支払交付金実施組織
飯野はやま環境組合
青木1区中山間地組合
青木2区中山間地域直接支払組合
中山間地域直接支払青木3区組合
青木6区中山間地直接支払組合
大久保あおぞら中山間地組合
大久保5区農事組合
大久保赤岩(大久保6区)
大稲葉集落
南洞中山間地組合(明治3区)
明治北第二集落
大黒田生産組合



私達も頑張っています



営農
集団
紹介

NPO法人

結い倶楽部



NPO法人 結い倶楽部の皆さん

農と食を通じて、人と地域社会との結びつきを深めたい

将来展望

昨年9月より遊休農地対策として、エレファ

運営状況

農業の体験事業としては、田植えや田んぼの生き物調査、収穫感謝祭や児童達からの体験学習の発表会も実施しています。しかし来年度から飯野町にある3小学校が1校に統合されるため、大久保小学校は廃校となつてしましますが、何らかの形で携わっていただければと考えています。

現在、趣旨に賛同する協賛会員は大久保地区で50人となり、JA川俣飯野営農センターも法人会員として参加しています。

設立経過

須田正二理事長はサラリーマンから定年帰農して、後継者として農業を開始。米づくりに実践している中で、今の子ども達にも農業の大切さやすばらしさを味わってもらいたいと考え、平成26年にNPO法人を立ち上げました。当初は4年生以上を対象に農作業の参加者を募っていましたが、地元大久保小学校の体験学習として、全児童35人が参加するようになりました。

同時に関東地域の振興を図る目的で設立された「NPO法人結い倶楽部」を紹介しています。



小学生の農作業体験



ニンニクの植付風景

福島学院大学と連携協定を結び、パッケージデザインや、イベント企画などで協力してもらい、「絹の里・飯野町」として絹をパッケージにした6次化に取り組む予定です。「UFOの里・飯野町」にちなんで「Uうまい、フルーティ、O大きい」を合言葉にブランド化に取り組む計画です。

福島学院大学と連携協定を結び、パッケージデザインや、イベント企画などで協力してもらい、「絹の里・飯野町」として絹をパッケージにした6次化に取り組む予定です。「UFOの里・飯野町」にちなんで「Uうまい、フルーティ、O大きい」を合言葉にブランド化に取り組む計画です。

種となる一片は9月下旬に植付け、翌年の6月下旬に収穫します。稲作の繁忙期と重複しないので高齢者でも栽培が容易という利点があります。今年の秋にはJAの「地域くらし活動支援事業」を活用して、青森県田子町への研修も計画しています。

JGAP 団体認証に取り組みませんか？ —JAふくしま未来がサポートします—

GAP(農業生産工程管理)とは・・・？

GAPとは、Good Agricultural Practiceの略で、農業生産工程管理と訳されます。農業において食品安全、環境保全、労働安全などの管理を適正に行い、より良い農業経営を実現させる取組みのことです。

GAP導入により期待される効果

GAPの取組みにより、農産物の異物混入防止や農薬管理の徹底による食品の安全性の向上、現場で作業効率化、必要なデータ整備を通じた農場経営の改善が期待されます。また、第三者の認証を得ることで、消費者に生産工程の安全・安心を見える化することができます。



JAふくしま未来の団体認証とは・・・？

団体認証では、団体事務局と農場が役割分担を行うため、農場の負担が少なくなります。JGAP取組生産者には担当指導員がつき、農場の状況をみながらアドバイスをします。

JAふくしま未来団体認証部会と取組人数

部会名・品目	人数
果樹GAP部会(桜桃、梨、ぶどう、プラム、桃、りんご)	61
野菜GAP部会(アスパラガス、いちご、きゅうり、にら、ねぎ、ミニトマト)	71
水稲GAP部会	27
	159

GAP認証を取得するためには・・・？

GAP農場用マニュアルが部会ごとに作成されています。各項目に沿って、農場の管理や継続的改善を目指します。

取組み農場の声

- ・作業場の整理整頓により、取組み前より効率的に作業することができるようになった。
- ・GAPに取り組んでみたものの、認証取得ができるか不安だったけど担当指導員が親身になって相談のしてもらって安心して取り組むことができた。

詳しくは・・・

最寄りの営農センターまでお問い合わせください。



JAの 農業振興支援事業を活用

JAでは、4億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

農業所得

アップ↑

優良事例

優良事例

安達地区 きゅうり生産者
栽培品目・面積 夏秋きゅうり 40a



取組み前年対比(%) 販売数量:114%

項目	自走式防除機導入
活用した支援事業	平成30年度担い手育成給付事業
事業活用前の課題	薬剤散布の作業時間のロス及び作業負担が大きく、作業改善が課題だった。
取り組んだ方策	自走式防除機を導入して薬剤散布の作業時間の短縮による作業負担軽減及び適宜防除により出荷量の増加。自走式防除機747,090円のところで、JA助成により373,545円で導入。
平成30年実績 販売数量	数量 17,335kg
令和元年実績 販売数量	数量 19,790kg
取組み後の成果	自走式防除機を導入したことにより薬剤散布の作業短縮、作業負担軽減及び適宜防除が可能となり出荷量が増えた。また、他の作業に労力をつかえるようになったため、今年度は、面積拡大をすることができた。
農家コメント	事業の活用により防除作業にかかる時間が半減し、栽培管理に時間を費やすことができた。今後も様々なことを模索しながら収量アップに努めたい。
担当営農指導員コメント	令和3年度から安達地区にきゅうり機械共選が開始されるので、生産者の作業負担軽減と増反及び出荷量増加を図りたい。

販売情報

せり情報

JAふくしま未来実績(開催日 9月7日・8日) 単位:円(税込)

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日	前月価格	前月比
雌	79	79	642,971	1,019,700	352,000	291	2,209	288	702,760	-59,789
去	91	89	761,472	1,168,200	364,100	316	2,408	280	744,354	17,118
計	170	168	705,748	1,168,200	352,000	304	2,318	283	727,114	-21,366

福島県家畜市場(開催日 9月7日・8日) 単位:円(税込)

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日	前月価格	前月比
雌	302	300	654,005	1,439,900	187,000	285	2,292	287	681,399	-27,394
去	414	411	751,894	1,217,700	336,600	311	2,419	280	719,899	31,995
計	716	711	710,591	1,439,900	187,000	300	2,368	283	703,263	7,328

乳牛せり市場(開催日 9月18日) 単位:円(税込)

	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	前月価格	前月比
妊 娠 牛	1	660,000	660,000	660,000			730,400	-70,400
E T 和 雌	3	390,866	403,700	383,900	77	5,077	457,233	-66,367
E T 和 雄	3	543,766	619,300	504,900	97	5,587	513,516	30,250
乳 雌 牛		48,400					48,400	0
乳 雄 牛	25	72,443	105,600	5,500	70	1,027	130,816	-58,373
F1雌(スモール)	52	168,124	270,600	26,400	70	2,396	232,482	-64,358
F1雄(スモール)	54	198,184	349,800	22,000	74	2,669	243,254	-45,070

和牛せり市場 乳牛せり市場

ワンポイントアドバイス

牛舎の敷料は多めに

これからの時期、寒気の影響によって子牛や親牛の身体への負担が多くなります。被毛が汚れていると寒さの影響を強く受けるので、身体を汚さない工夫と冷たい床に直接触れないようにし、稲わら・オガクズを多めに寒さへの対策を取りましょう。

3 いいたてパークゴルフ場

来春にグランドオープン予定のパークゴルフ場。標高500mにあるので、夏でも涼しくプレーできます。コースは「のびのびコース」と「レベルアップコース」の2コースで、全18ホール。初心者でも上級者でも楽しめます。



自然豊かな環境で楽しくプレー



この看板が目印です

施設情報

住所／飯館村伊丹沢字山田406-4
利用料金／1回500円
TEL／0244-42-0152(スポーツ公園管理棟)

1 ふかや風の子広場

今年8月にオープンした、天然の芝生と個性豊かな遊具が特徴の村内最大級の公園です。畜産で使われるサイロや牛舎をイメージした遊具や子どもに人気のびよんぴよんドームがあります。木を基調とした「ひみつ基地どきどき」の中には、木の滑り台やキッズコーナーがあり、小さいお子様も楽しめます。



サイロをイメージした遊具



幼児も楽しめるキッズコーナー



ひみつ基地どきどきの中にある木の滑り台

施設情報

住所／飯館村深谷字深谷前11-1
営業時間／10:00～16:00(①10:00～12:00 ②13:00～14:30 ③15:00～16:00)
定休日／水曜日 TEL／0244-26-7340



今回は、豊かな自然に囲まれ、震災からの復興に取り組み飯館村です。今年8月にオープンした公園や村外からも多く訪れるうどん屋などを紹介します。紹介するのは、飯館総合支店の北野千晶さんです。



4 気まぐれ茶屋ちえこ

地元の食材を中心に料理を提供する農家レストラン。おすすめメニューの「気まぐれ膳」は、13種類の料理があり、旬の食材を楽しめます。また、県内第1号となる「どぶろく」を飲むことができます。



木のぬくもりの感じるオシャレな外観

おすすめの気まぐれ膳

どぶろくを飲んでみませんか?



店舗情報

住所／飯館村佐須字佐須200
営業時間／11:30～15:00(要予約) 定休日／不定休
TEL／0244-42-1303

5 糸びす庵

今年で68年目を迎える手打ちうどん屋さん。麺は毎朝手打ちして、しこしこコシがありのどごしの良いのが特徴です。野菜たっぷりの五目うどんはこの店1番の人気メニューです。一度食べたら箸が止まりません。



1番人気の五目うどんと肉うどん

のどごし最高!
味最高!



村内外から訪れる糸びす庵

店舗情報

住所／飯館村飯樋町101
営業時間／11:00～15:00
定休日／火曜日
TEL／0244-43-2018

2 宿泊体験館きこり

飯館村の豊かな自然を感じられる宿泊施設。宿泊はすべて素泊まりで、和室、和洋室、コテージとお好みで宿泊できます。入浴は大浴場はもちろん、マイナスイオンの岩盤浴で疲れた身体を癒します。入浴のみでも利用可能です。



トゴール鉱石を使った大浴場

施設情報

住所／飯館村深谷字市沢166-6
利用料金／宿泊(大人)5,500円
入浴(大人)400円
岩盤浴(大人)1,000円
TEL／0244-42-1012
※利用料金、利用時間につきましてはお問い合わせください



3人部屋のコテージ



プラネタリウムを楽しめる岩盤浴



鈴木 栄子さん(伊達市保原町)



野田 好子さん(伊達市保原町)



清野 八智子さん(伊達市保原町)



阿部 政子さん(伊達市保原町)



今村 久子さん(伊達市保原町)



佐藤 静子さん(伊達市保原町)



佐藤 ヨシさん(二本松市)



佐藤 久子さん(二本松市)



山田 ひで子さん(伊達市保原町)



但野 ヨオ子さん(南相馬市鹿島区)



國分 ヒサ子さん(二本松市)



穴戸 フミさん(桑折町)



伊藤 恵子さん(福島市)



曳地 美雪さん(伊達市梁川町)



加藤 洋子さん(二本松市)



橘 美知子さん(伊達市梁川町)

作品募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。
〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来「みらいろ作品展」係

※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます、あらかじめご了承ください



鈴木 美江子さん(伊達市梁川町)



今野 廣子さん(南相馬市鹿島区)



菅野 恵子さん(桑折町)

短歌・俳句・川柳

短歌

墓辺に彼岸花が列咲きて
黄泉の息子を癒しておりぬ

安戸 マリ子さん (福島市)

曼珠沙華芽を出す前の草刈りも
彼岸供養に花添えたしと

平田 一さん (南相馬市原町区)

コロナ禍に打ち上げ花火ひそと見る
高き歓声過去より聞きつ

大内 由美子さん (南相馬市鹿島区)

台風やウルトラ猛暑ウイルスと
コロナ予防何が先かも

吉田 英子さん (伊達市梁川町)

刈り取りを待つて稲穂は頭下げ
コロナの影に消費も下がり

清水 義宏さん (相馬市)

香ぐわしく楚々と群れ咲くニラの花
白き小花のなおいとおしき

安田 キミ子さん (伊達市霊山町)

音もなくまた降りだした小糠雨
しのびよくなる閉ざされる心

森谷 悦子さん (福島市)

仏壇に朝と夕げに栗御飯
母が二度炊き父怒ぶ

西戸 妙子さん (伊達市)

甲子園磐城球児の逞しさ
笑顔のプレーこの夏飾る

渡辺 絹子さん (福島市)

俳句

夕立ち後鮮やか光雲間にて
富田 直子さん (水戸市)

誰も彼も善く言無くて彼岸花
安藤 直子さん (南相馬市鹿島区)

あちこちに秋桜咲いて暑さ去る
富田 タツ子さん (南相馬市小高区)

短くてさみしく終る夏休み
中野 里桜花さん (相馬市)

青空に小鳥さえずる恋の歌
吉田 ユキさん (二本松市)

百日草あらびざらしに咲き乱れ
前原 ゆう子さん (南相馬市小高区)

夕暮にとぎれ聞こえる虫の声
吉田 昭雄さん (南相馬市原町区)

秋風や田んぼの稲に吹き渡る
松坂 義秀さん (南相馬市原町区)

芋掘りの園児の土の付く笑顔
小田 慶喜さん (明石市)

少女へともどる花野や軽き脚
小田 和子さん (明石市)

一輪の暑さに負けず桃の花
佐藤 キイ子さん (国見町)

杖忘れそれも忘れて歩いてる
桑原 政男さん (本宮市)

正直がたまに災いひき起す
菅井 昭子さん (国見町)

子等育ちちよと若やぎ医者通い
佐藤 文子さん (伊達市保原町)

秋夜月古賀メロ聴いてちびり酒
平間 勝成さん (南相馬市原町区)

今コロナ行くとトイレみな中止
佐藤 忠良さん (二本松市)

畑仕事熱中症避け朝夕に
清水 里子さん (相馬市)

外出時マスクをかけてシワかくし
岩佐 良子さん (新地町)

新コロナ恐くて行けぬ旅ばかり
草野 小心さん (南相馬市鹿島区)

こおろぎの鳴き声雷じやまをする
市山 カツエさん (国見町)

台風で山道揺れて河川なる
太田 三秀さん (南相馬市原町区)

名調査無数無限で筆を止め
武山 勇一さん (南相馬市原町区)

台風で荒され畑に思い播種
太田 幸子さん (南相馬市原町区)

洪水で堰下大石登ったと
藤原 菊雄さん (南相馬市原町区)

吾が地区は二人生活早く慣れ...と
三浦 良一さん (南相馬市原町区)

戦時心下口水すすり草をかみ
引地 茂さん (南相馬市原町区)

動物はコロナ騒ぎどこ吹く風
藤原 和江さん (南相馬市原町区)

気仙沼行つて絶句だ17m津波
藤原 實さん (南相馬市原町区)

政界は世襲多くダイナミツムは
藤原 元氣さん (南相馬市原町区)

晩私道不倫の女恋かよい
デクの坊さん (南相馬市原町区)

臭いもの蓋したままの辞任劇
山本 松太郎さん (本宮市)

創造的自己改革実践中!! 31

「地域暮らし活動支援事業」で住みよい元気な地域づくり実践

当JAは、地域貢献や活性化に取り組むグループ・団体の活動に対して助成する「地域暮らし活動支援事業」を行っています。少子高齢化や人口減少、自然災害の影響等により地域社会をとりまく環境が大きく変化する中、「住みよい元気な地域づくり」のため地域の拠点であるJAが管内の地域活性化に貢献します。平成30年度から始めた事業で、1団体上限10万円の資金を活動費として助成します。これまで、県外の若者を受け入れた農業交流体験や遊休農地を活用し栽培した作物を使った料理教室等49団体へ助成しました。今年度も同事業の募集を行っています、現在10団体の申請を受けています。今後、11月末まで募集を受け付けます。



親子を対象とした食農教育活動に取り組む「NPO法人南相馬サイエンスラボ」は、8月におこなった活動では、20人が参加し、畑で収穫した夏野菜を使ったカレー作りを行いました。同団体は、農地を活用するにあたり、短期間だけの活動ではなく長期間農業に携われるような活動を考えています。同団体の齋藤実さんは「農業の重要性を理解し、身近に感じてほしい」と話しました。

創造的自己改革へのさらなる挑戦!! みなさまの評価・応援が私たちの力になります!



福島大学
コラム

土と水と植物の力 環境と食料を通じ、幸せを届けること

福島大学 農学群食農学類 生産環境学コース
教授 原田茂樹



福島大学食農学類には4つのコースがあり、私は生産環境学コースに属しています。生産環境学コースは、フードチェーンの最上流に位置付けられ、食料生産のための基盤作りが役割です。基盤作りは自然の力を活かし、かつその場にすむ人や地域社会との共生を考えていくことが必須になります。同時にその基盤からの生産物が消費者に届くとき、どのような「幸せな気持ち」が届くか、という視点が重要だと思っています。コロナ禍で感じた不安な気持ち、そしてグローバルにサプライチェーン全体が見直されている昨今、上述した視点の重要性を再認識しているところです。福島大学食農学類での私の主担当科目は、土壌物理学、土壌力学であり、土壌に関する科学的な知見を学生諸氏と共有しながら新規性のある研究課題を見いだしていくことになります。ここでは、新規性とは逆の、しみじみ土壌について感じた当たり前のことを、身近な体験に基づいて示します。こ

の夏の暑さは例年以上に厳しかったと言って良いと思います。そんな中、自宅で栽培しているゴーヤは、プランター2つ分の土から、グリーンカーテン（環境）を見事に形成し、実（食料）を沢山みせました。そして、いろんな食べ方を楽しむこと（幸せな気持ちを味わう）ができました。土と水と植物の力は、私たち人間の生活においてとても重要で貴重なものであること、そして改めて土と水と植物の力に敬服した次第です。



実を沢山みせました

見事に形成したグリーンカーテン



元気なすくすく みらいっ子

福島地区



飯野支店

- 伊藤 敦さんのお孫さん
まさき
- 将暉くん(3歳)
みすず
- 美鈴ちゃん(8ヶ月)

お兄ちゃんはお外で遊ぶの大好き♡
早く兄妹で遊びたいね!

安達地区



安達支店

- 安藤 英輝さん、沙耶香さんのお子さん
ののか
- 希楓ちゃん(5歳)
ふうか
- 楓奏ちゃん(2歳)

姉妹仲良く、いっぱい遊んでね♡

そうま地区



中村みなみ支店

- 渡部 尚希さん、侑希さんのお子さん
そら
- 壮空くん(11ヶ月)

つかまり立ちできたね!
いつ歩けるようになるかな?

伊達地区



月舘総合支店

- 森田 大樹さん、香織さんのお子さん
さあや
- 沙綾ちゃん(4歳)
あやね
- 彩寧ちゃん(1歳)

すくすく元気に育ってね。

JAの介護福祉事業

介護保険法に基づき、介護保険利用者様が住み慣れたご自宅で、安心して生活を送れるように、介護福祉職員が一丸となりサービスをさせていただいております。

地域の介護を
みんなで支え
合いましょう!!

介護福祉担う職員大会で意識を統一

9月15日、伊達地区本部をメイン会場に、テレビ会議システムで管内の5会場をつなぎ、介護福祉事業推進大会を開きました。令和2年度事業計画達成に向け意識を統一しました。

同大会には、介護、医療従事者やJA役職員ら約160人が参加。濱田賢次専務が「今後も地域の高齢者に寄り添って頑張してほしい」とあいさつしました。大会では事業計画の他に、地域へのさらなる参加と職員の処遇改善、人材確保についても計画を共有しました。



テレビ会議システムで意識を統一

訪問介護登録ヘルパー募集中!

資格条件 介護初任者ヘルパー2級以上
介護福祉士資格者優遇

お問い合わせ先

経済部介護福祉事業課 各地区担当まで

- 福島地区 024-565-3200 ●安達地区 0243-24-6211
- そうま地区 0244-46-5037

JAと農業

監修=JCA
(日本協同組合連携機構)

地産地消の拠点は「直売所」

JAファーマーズマーケットは新鮮で安全・安心な農産物を供給する「地産地消」の拠点です。「地産地消」とは「地元で生産されたものを地元で消費する」ことで、地域農業の振興の役割を担うとともに、食料自給率の向上にも役立っています。

また、JAファーマーズマーケットには生産者である組合員のみならず准組合員や地域住民も新鮮な農産物を求めて多数集まることから、食や農、ひいては協同組合にかかる理解の醸成もはかることができる「JAの情報発信」の拠点としても重要です。

そんな、JAファーマーズマーケットは全国に約2,100店舗あり、販売高は約3,500億円に上ります。* また、地域だけではまかなえない農産物を異なる地域のJAファーマーズマーケット間の連携で補ったり、加工品の開発や農家レストランを併設するなど工夫を凝らした店舗も増えているなど発展を続けています。
※2016年度、農林水産省「6次産業化総合調査」



直売所 (JAファーマーズマーケット) の役割

- 新鮮な農産物を供給する「地産地消」の拠点
- 食や農、協同組合にかかる「情報の発信」の拠点



語句解説

【「直売所(ファーマーズマーケット)の日」】

10月2日は「採れ(10)たてに(2)会おう」の語呂合わせから「直売所(ファーマーズマーケット)の日」に制定されています。出来秋で多様な農産物が集まるこの時期に、イベントやキャンペーンなどを行うJAファーマーズマーケットも多数あります。

耕そう、大地と地域の未来。



みらいるポイントカード協力店で オトクなサービスを受けよう!



ここではみらいるポイントカードを提示することで、サービスが受けられるお店を紹介いたします。

旬香酒稲 辰巳

新鮮な旬の素材を引き出し、アレンジの利いた寿司割烹料理店です。

住 所 福島市栄町6-6
NBFユニックスビル1階
営業時間 11:30 ~ 14:00
17:00 ~ 22:00
*日曜・祝日は20:00まで
定 休 日 不定休
T E L 024-522-2800

サービス内容
にぎり一貫サービス



メナード福島統括販売(株)

エステできれいになってみませんか。お試し1回2,200円(税込)で体験できます。お待ちしております。(エステ要予約 ※不定休)

住 所 福島市鎌田字卸町23-4
営業時間 9:00 ~ 17:00
定 休 日 土日・祝日
T E L 024-553-2691

サービス内容
お肌の悩み対応サンプル
セットプレゼント



オートスペースゼウス 鎌田店

お客様の満足度120%を目指すバイクショップです。

住 所 福島市鎌田字御飯家100-3
営業時間 10:00 ~ 19:00
定 休 日 月曜日 第1・第3火曜日
T E L 024-552-3033

サービス内容
オイル交換2割引き



日の丸亭 保原店

大粒やわらか自家製「からあげ」がおすすです。

住 所 伊達市保原町6丁目16
営業時間 9:00 ~ 19:30
定 休 日 火曜日
T E L 024-575-1435

サービス内容
弁当1食につき小袋みそ汁を
1個サービス



松月庵あだち店

十割そば、煮込みかつ、ソースかつ丼おすすです。

住 所 二本松市油井字野辺35
営業時間 11:00 ~ 14:30
定 休 日 月曜日・火曜日
T E L 0243-22-0466

サービス内容
コーヒー1杯サービス



(有)斉藤工務店

営業、設計、現場管理を自社で行い、お客様の自由設計にお答えします。プレカットに頼らず手刻みの作業にこだわっております。

住 所 二本松市針道字西ノ内139-1
営業時間 8:00 ~ 17:30
定 休 日 日曜日 第2・第4土曜日
T E L 0243-46-2323

サービス内容
見積り無料 住宅点検無料



レストランお食事処あだたら亭

わっぱ飯とのど越しの良い生そばが自慢です。ゆったりとお食事をお楽しみ頂けます。一般道からもご利用頂けます。

住 所 本宮市本宮字平井228
営業時間 11:00 ~ 21:00
*変更となる場合がございますので、当店にお問い合わせください。
定 休 日 年中無休
T E L 0243-33-1250

サービス内容
当社指定のドリンクを1杯
サービス



牛屋HiKoBer原町店

お肉の事なら何でもお任せください。

住 所 南相馬市原町区旭町1丁目18-1
営業時間 17:00 ~ 24:00
定 休 日 月曜日
T E L 0244-26-8331

サービス内容
お肉3,000円以上注文の方1
ドリンクサービス(会員証1枚
で1ドリンク)



(株)アオタカーサービス

車検整備、車両販売、損害保険、お車でお困りの事がありましたら、何でもご相談ください。

住 所 南相馬市原町区牛越字遠藤108
営業時間 9:00 ~ 18:00
定 休 日 日曜日・祝日
T E L 0244-23-6539

サービス内容
お車のご購入、車検を受けて
頂いたお客様タイヤ交換と
保管の無料サービス



オートショップ山田 (飯館店・川俣店)

安心・安全・愛車を是非おまかせください。

(飯館店)
住 所 飯館村伊丹沢字山田122-2
営業時間 9:30 ~ 18:30
定 休 日 月曜日 第3日曜・月曜日
T E L 0244-42-0975
(川俣店)
住 所 川俣町字柏崎79-2
T E L 024-573-2988

サービス内容
車検時エンジンオイル交換無料
新車・中古車販売時に応じて
5,000円 ~ 50,000円割引



さらに協力店を知りたい場合は、各直売所に置いてある「協力店ガイド」をご覧ください。



ドローンで見る
ふくしま未来

福島地区 (福島市鎌田)

キュウリハウス

福島市東部の向鎌田地区はキュウリ栽培が盛んです。ハウス栽培が多く大型ハウスなどが連なっています。

ホームページで動画もご覧いただけます。

<https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone>

JAふくしま未来 ドローン動画集

検索



JAふくしま未来 5周年感謝フェア

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度のJAまつりは「JAふくしま未来5周年フェア」と題し、全地区統一のイベント開催となります。

統一イベント内容

- ①「旬の農産物特産品詰め合わせセット」を特価にて販売 ※予約販売です
- ②農産物品評会
- ③全組合員対象抽選
- ④JAの事業紹介
- ⑤みらいろポイントカード受付コーナー ※イベント内容は、各地区により異なります

福島地区	日時:11月14日(土)9:00~14:00 場所:こころ矢野目店イベント広場	伊達地区	日時:11月7日(土)~8日(日)9:00~15:00 場所:みらい百彩館「んめ〜べ」
安達地区	日時:11月28日(土)~29日(日)9:00~15:00 場所:「こらんしょ市」二本松店	そうま地区	日時:11月6日(金)~8日(日)9:30~15:00 場所:ふれあい旬のひろば、旬のひろば、 南相馬ジャスモール催事ホール(屋内)(7日、8日のみ)

☆重要なお知らせ☆

- 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、来場の際はマスクの着用をお願い致します。
- 来場者多数の場合、入場制限によりお待ち頂く事があります。
- 抽選会は当日各会場で行いません。当選者へは後日景品を贈呈致します。

年金のお受取りは JAふくしま未来へ!

年金振込口座をご指定の方に
さまざまな特典をご用意しております!
このチャンスをお見逃しなく!

特典1 年金定期貯金「未来」
ご利用いただける方

当JAで公的年金(国民年金・厚生年金・共済年金・厚生年金基金等)をお受け取りになられている方、または、新たに年金自動受け取りを当JAにご指定になれる方。55歳以上で所定の年金予約書をご提出され、当JAに公的年金振込をご予約された方。

特典2 新規ご契約粗品プレゼント!

特典3 お誕生日にうれしいプレゼント!

特典4 旅行・イベント

年金友の会員として、楽しい旅行・イベントなどにご参加いただけます。

くわしくは当JA窓口または渉外担当者にご相談ください。

【お知らせ】

家庭菜園のススメ

野菜をつくろう!

JAの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい!」
と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします♪
第8回は、『野菜の保存について』です!

家庭菜園で取れた野菜を上手に保存しましょう。土地の気候に合った方法で貯蔵すれば、野菜を長く利用することができます。温度や湿度に気を付けて、野菜ごとに手間かけた保存をしましょう。

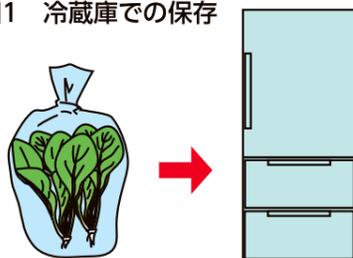
屋内での保存

温度変化の少ない納屋や冷暗所で、乾燥を防ぐことがポイントです。キャベツ、ハクサイは水分の蒸発を防ぐため新聞紙に包み、段ボール箱に入れておきます。ダイコン、ニンジンも穴開きポリ袋に、長ネギは土付きのままポリ袋などに入れて立て掛けておきます。

芋類は陰干しして乾かしてから、発泡スチロールのとり箱に入れておきます。

冷蔵庫で保存する場合は、ホウレンソウなどの葉物はポリ袋に入れ、立て掛けておくのが原則です。保存温度は、葉物など低温で育った野菜は0~5度で保存するのが良いでしょう(図1)。

図1 冷蔵庫での保存

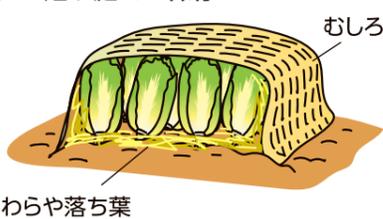


畑や庭での保存

キャベツ、ハクサイは、株をぴったり並べ、わらや落ち葉で覆い、その上にむしろを掛けておきます。雪の多い地方では、ビニールなどで屋根掛けします(図2)。

サトイモは、温暖地では畑から掘り上げなくても、土を厚く掛けておけば、十分に冬越しができます。

図2 畑や庭での保存



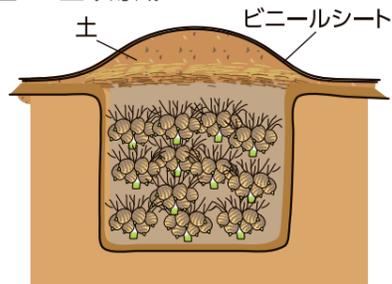
土中貯蔵

ダイコン、ニンジンも土を付けたまま葉を切り落とし、深さ20~30cmの穴に斜めに寝かせておき、土を掛けます(図3)。サトイモ、サツマイモは、排水の良い所に深さ60cm程度の穴を掘ります。サトイモでは芋を崩さないように逆さにいけます。サツマイモは成り首を付けたまま埋め、30cmくらいに盛り土して、上にビニールシートで雨よけします(図4)。ショウガの貯蔵温度は13~15度と他の野菜より高いので土中深くにいけます。

図3 土中貯蔵1



図4 土中貯蔵2



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

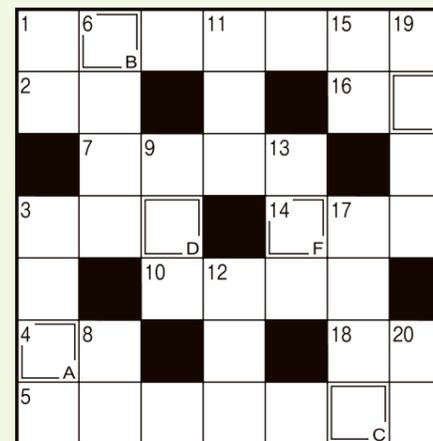
園芸研究家 ● 成松次郎

クロスワードパズル

【→ヨコのカギ】

二重マスの文字をA~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

- 1 サツマイモで作る洋風の焼き菓子
- 2 東がトン、北がベイなら南は
- 3 布団や枕などのこと
- 4 『万葉集』にはたくさん収められています
- 5 漢字で書くと「背黄青鸚哥」。
- 6 ペットとしてよく飼われている小鳥です
- 7 板を用いることが多い練り製品
- 10 箒(ほうき)と一緒に働きます
- 14 おうし座のプレアデス星団の和名。
- 15 『枕草子』にも出てきます
- 16 いかつい——構えをした刑事
- 18 天下の回り物です



正解者の中から抽選で「みらいろオリジナルグッズ」を10名様に送りさせていただきます。



【↓タテのカギ】

- 1 さらにさらさらと落ち続ける時計もあります
- 3 新婚家庭には満ちあふれていそう。
- 6 朱肉がセットされたケースに入れることも
- 8 「Rの付かない月(5~8月)に食べるな」と言われる貝
- 9 京都の町家は——が狭いうなぎの寝床
- 11 グラウンドをならず道具です
- 12 文系とよく対比されます
- 13 この商品は——パフォーマンスがいいね
- 15 鍛えて日本刀などを作ります
- 17 髪を刈り込むときに使います
- 19 旅行のこと。——シューズ
- 20 こたつで丸くなりたいたいニヤ

応募方法

官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話等などを記入の上、下記の宛て先までご応募ください。

【宛先】

〒960-0185 (福島県福島市北矢野目字原田東1-1)
JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

※記載された個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

応募締切
10月21日(必着)

JAふくしま未来の概要

令和2年8月末現在	
組合員数(正)	46,395人
(准)	48,317人
役員数	53人
理事	
監事	8人
職員数	1,230人
准職員数	284人
出資金	16,335百万円

事業実績

購買品供給高	5,855百万円
販売品販売高	15,920百万円
貯金高	729,363百万円
貸付金高	192,115百万円
長期共済保有高	2,505,815百万円

編集後記

夏から秋へと変わり、夜も心地よく眠れる季節になりました。食欲の秋、読書の秋などありますが、最近では運動不足なので今年はスポーツの秋にしたいです。皆さんはどんな○○の秋ですか? (Daiki)

理事会報告

第7回理事会

日時▶令和2年8月31日(月)
場所▶JA福島ビル 1001会議室

協議事項

- 議案第1号 きゅうり機械共選施設(安達広域共選場)取得に係る事業計画について
- 議案第2号 令和2年産米の概算金単価の設定について
- 議案第3号 令和2年産早期出荷米「五百川」の買入について
- 議案第4号 理事会承認貸付について
- 議案第5号 貸付業務規程の改正について
- 議案第6号 令和2年度第1四半期監事監査回答(案)について

今旬レシピ

洋ナシと
りんごのフラン

フランはフランスの国民的お菓子。今回は、旬の洋ナシとりんごを使ったアレンジレシピのご紹介。甘みと酸味、フルーツの食感がおいしい1品です。焼きたての熱々もおいしいですが、冷やしてもしっかり食感でおいしくお召し上がり頂けます。季節に合わせて旬のフルーツを使って作ってみてはいかがでしょうか♪



■材 料 (4人分)

- 洋ナシ 1/4個
- りんご 1/4個
- たまご 2個
- 牛乳 1/2カップ
- 生クリーム 1/2カップ
- 砂糖 大さじ4
- 薄力粉 小さじ4

■作り方

- ①洋ナシ、りんごを薄く切ります。
- ②ボールにたまごを割りほぐして、牛乳、生クリーム、砂糖、薄力粉を加えてよく混ぜ、こします。
- ③器に②を等分に流し入れ、洋ナシとりんごを並べます。
- ④天板に器を並べ、器の高さの半分まで熱湯を注ぎ、150℃のオーブンで30分ほど焼いたら完成です。



甘さに
自信あります

二本松市上新田

野地 弘一さん (65)

こらんしょ市二本松店に野菜やくだものを出荷する野地さん。野菜はダイコンやインゲン、くだものはナシなどを栽培しています。

今は洋ナシが出荷ピークを迎え、糖度は20度あり、甘くてシャリ、トロツとした食感の美味しい洋ナシが味わえます。

消費者が購入してすぐに一番おいしく食べられるように、木でしっかり熟して収穫しています。



こころ全店

納豆の日

10月17日(土)、27日(火)

新米まつり

※詳しくは店頭へお問合せください

みらい百彩館め〜べ

お米特売

10月17日(土)、18日(日)

りんごまつり

10月24日(土)、25日(日)

こらんしょ市二本松店・本宮店

こらんしょ市の日

10月15日(木)、16日(金)

月末の市

10月29日(木)～31日(土)

ふれあい旬のひろば・旬のひろば

旬の味覚セール

毎週金・土・日

